

(独)日本学術振興会

アジア・アフリカ学術基盤形成事業セミナー

ハイブリッドイネと 農業生態系の科学

米に生きるアジア。そこではイネ育種がダイナミックに展開しています。いまアジアの各地ではハイブリッドイネが導入されつつあります。

ハイブリッドイネとは何か、ハイブリッド育種は新たな品種開発のツールとなりえるか、ハイブリッドイネの導入で環境はどう変わるか、農村経済は影響をうけるのか…。

熱帯アジアでの研究と生産現場での動向を探るべく、ベトナム・タイなどの研究者を招きセミナーを企画しました。

入場無料

日時
平成18年

11月16日[木]～
11月19日[日]

会場
九州大学箱崎キャンパス
中央図書館視聴覚ホール他

1日目 11月17日[金]

基調講演 10:15-17:00

坪田 邦夫(九州大学アジア総合政策センター 教授)
Tran Duc Vien(ハノイ農業大学 副学長)
Nguyen Van Hoan(ハノイ農業大学 助教授)
吉村 淳(九州大学農学研究院 教授)
Wiwat Suasa-Ard(カセサート大学農学部 助教授)
Nguyen Van Dinh(ハノイ農業大学 助教授)
伊藤 正一(九州大学農学研究院 教授)

講演はすべて英語で行います。

主催:九州大学農学研究院、九州大学熱帯農学研究センター
後援:(独)日本学術振興会、九州大学アジア総合政策センター

問い合わせ先:九州大学熱帯農学研究センター

TEL 092-642-3076 URL:<http://bbs1.agr.kyushu-u.ac.jp/tropic/>

2日目 11月18日[土]

課題別講演 9:30-11:30

1.イネの育種と生理学
2.イネをとりまく環境と作物栽培
3.イネ生産からみた農村と経済

ポスター発表 13:30-15:30

総合討論 15:30-16:30

